

公共交通の情報提供のあり方を通じ、誰もが使いやすい仕組みづくりを考える

BUS MAP SUMMIT²⁰ th in TOKYO Edogawa

参加費
原則無料

「第20回全国バスマップサミット in TOKYO 江戸川」

第20回全国バスマップサミットは、東京都江戸川区で開催します。江戸川区は都内自治体のなかでも、バス交通の分担率が高いことが特徴です。また、早くから行政が乗合バスの情報を区民に提供してきていることも特筆されます。これを事例として、昨今の社会情勢をふまえ、これからの地域公共交通について考えます。

任意の開催協力金を募ります。お支払いいただいた方には粗品（開催記念品）を進呈します。（一口：1,000円）



2024年2/3(土) 11:00 開場・受付開始



江戸川区総合文化センター [東京都江戸川区中央4丁目14-1]



パネルディスカッション

「『地域の体幹』こそ大切だ！一軸となる基幹交通を見せることの重要性」

地域社会にとって公共交通サービスの根幹となる“収益性の高い幹線路線”を確保することの重要性について考えます。すなわちこれが『地域の体幹』であり、その存在や情報を的確に“見せる”ことで、利便性の確保に結び付けます。

パネリスト：鈴木文彦さん（交通ジャーナリスト／全国バスマップサミット実行委員会）
内山元亮さん（江戸川区まちづくり調整課）
三浦裕樹さん（京成バス株式会社）
四方晴喜さん（駒澤大学文学部地理学科2年）

司会：井上学さん（龍谷大学／全国バスマップサミット実行委員会）

コメント・閉会挨拶：寺田一薫さん（福島学院大学／江戸川区地域公共交通活性化協議会会長）



バスマップ・ポスターの展示

全国各地のバスマップやポスターの事例展示を行います。



総合文化センター内のレストラン「百花百兆」にて立食形式の懇親会を開催します。（参加費5,000円）

お申込み

全国バスマップサミット実行委員会公式サイトより Peatix（ピーテックス）
経由でお申し込みください。 <https://www.rosenzu.com/busmap/>

主催：全国バスマップサミット実行委員会

協力：株式会社玄、駒澤大学・応用地理研究所、合同会社 MoDip、企画集団らくもび、他
協賛：国際航業株式会社、株式会社ぶよお堂

後援：江戸川区、京成バス株式会社、京成タウンバス株式会社、東京都交通局、公益社団法人日本バス協会、一般社団法人東京バス協会、公益社団法人日本地理学会、日本交通学会、公益社団法人日本交通計画協会、一般社団法人日本モビリティ・マネジメント会議



BUS MAP SUMMIT ²⁰th in TOKYO Edogawa

「第20回全国バスマップサミット in TOKYO 江戸川」 時刻予定表 (プログラム)

時刻	2024年2月3日(土) 江戸川区総合文化センター
11	開場・受付開始 11:00 「バスマップおよびポスター展示」 11:00-13:00 〈文化センター研修室ロビー〉 ※16:00まで展示します※
12	
13	「シンポジウム」 13:00～15:30 〈文化センター研修室〉 ・主催者挨拶 ・開催地代表挨拶 ・開催挨拶および趣旨説明 ・パネルディスカッション
14	「『地域の体幹』こそ大切だ！ - 軸となる基幹交通を見せることの重要性 -」 パネリスト：鈴木文彦氏 (交通ジャーナリスト/全国バスマップサミット実行委員会) 内山元亮氏 (江戸川区まちづくり調整課) 三浦裕樹氏 (京成バス株式会社) 四方晴喜氏 (駒澤大学文学部地理学科2年)
15	司 会：井上学氏 (龍谷大学/全国バスマップサミット実行委員会) ・コメント・閉会挨拶 ：寺田一薫氏 (福島学院大学/江戸川区地域公共交通活性化協議会会長) 「バスマップサミット20回記念セレモニー」 15:30～16:00 〈文化センター研修室〉
16	(会場移動)
17	「懇親会」 17:00～19:00 〈レストラン 百花百兆 (文化センター内)〉 立食形式・参加費別途 5,000円
18	

江戸川区総合文化センターへのアクセス

- ・都営バス 新小21 新小22 「江戸川高校前」下車 徒歩4分
- ・都営バス 錦27・京成タウンバス 小74 「江戸川文化センター前」下車 徒歩1分
- ・JR 新小岩駅 徒歩15分

駐車場に限りがあることから、公共交通機関(鉄道・バス・タクシー)のご利用をお願いいたします。

